

BRT新駅の設置要望に係る合意について

来年度で復興10年となり、気仙沼市内を運行するBRT(バス高速輸送システム)について、最終的に設置要望する新駅を定めるため、関係者が参加する気仙沼市地域公共交通会議で、その内容について合意をいただいた上で、市からJR東日本へ新駅設置に係る要望書を提出いたくしたく、ご意見を伺うものです。

1 経過について

平成27年7月24日	第2回沿線自治体首長会議（JR東日本よりBRT本格復旧の提案）
平成28年7月上旬	気仙沼市からJR東日本へ新駅候補（9駅）の申し入れ
平成29年4月1日	大船渡線BRTに「八幡大橋駅（東陵高校）」開業
平成29年7月26日	平成29年度第3回気仙沼市地域公共交通会議（気仙沼市立病院）
平成29年11月2日	気仙沼線BRTに「気仙沼市立病院駅」開業
平成30年7月9日	平成30年度第1回気仙沼市地域公共交通会議（唐桑大沢，岩月）
平成31年3月16日	大船渡線BRTに「唐桑大沢駅」開業 気仙沼線BRTに「岩月駅」開業
令和元年7月8日	令和元年度第1回気仙沼市地域公共交通会議（赤岩港）
令和2年3月14日	気仙沼線BRTに「赤岩港駅」開業 気仙沼線BRTの専用道上に「南気仙沼駅」移設

2 平成28年7月にJR東日本へ申し入れた新駅の設置・検討状況等について

番号	駅名（仮称）	検討状況・課題等	JRからの回答
①	唐桑大沢 【一般道上】	「唐桑大沢」として，設置済み（H31.3.16）	
②	東陵高校入口 【一般道上】	「八幡大橋（東陵高校）」として，設置済み（H29.4.1）	
③	気仙沼市役所前 【専用道上】	・市役所新庁舎建設場所との兼ね合い ・バス路線との競合 ・県道から新駅までのアクセス道路の確保	△ (○)
④	東新城 【専用道上】	・バス路線との競合	△ (○)
⑤	気仙沼市立病院 【病院敷地】	「気仙沼市立病院」として，設置済み（H29.11.2）	
⑥	気仙沼警察署前 【一般道上】	・将来的なルートにない	×
⑦	岩月 【専用道上】	「岩月」として，設置済み（H31.3.16）	
⑧	向洋高校前 【専用道上】	・陸前階上駅から500mと近い ・バス路線との競合	×
⑨	津谷大沢 【専用道上】	・バス路線との競合 ・国道から新駅までのアクセス等に問題あり	△

※△(○)は、バス路線との競合に目途がつけば△から○になる可能性あり。

※⑩赤岩港駅は、上記9駅にないが、令和元年度第1回本会議で協議し設置されたもの。

3 今回設置要望に係る合意を得たい新駅について

以下の5駅を設置要望する新駅として定めることについて、ご意見を伺うものです。

番号	駅名（仮称）	設置による効果（上段） 市及びJRにおける検討状況・課題等（下段）	設置時期 （予定）
1	③気仙沼湾ゲートウェイ （仮称1） 鼎ヶ浦 （仮称2） 気仙沼内湾 （仮称3） 【専用道上】	（設置による効果） 気仙沼湾への玄関口としてまちづくりを進める上で重要なエリアであるとともに、庁舎移転後の跡地利用を踏まえた周辺地域の活性化や観光誘客による賑わい、既存交通機関との接続を考慮した新しい交通拠点の形成などが期待できる。 （検討状況・課題等） ・市役所庁舎は旧市立病院跡地へ移転決定。 ・庁舎移転に先行しての駅舎設置の検討（位置決め、用地の取扱い等）が必要。 ・駅舎までのアクセス道の整備（市道拡幅、バリアフリー化等）が必要。 ・現庁舎の跡地や将来的な利活用に合わせた検討や準備が必要。	令和4年春頃
2	④東新城 【専用道上】	（設置による効果） 人口が集中し、医療機関や商店が並ぶ東新城地区において、当エリアへの通院や買い物等の移動需要が見込まれるほか、住民の移動手段の選択肢が広がり、利便性が高まる。 （検討状況・課題等） ・バス路線との競合あるも、該当バス路線は全て市委託路線のため、民間バス事業者への影響はない。	令和4年春頃
3	⑧向洋高校前 【専用道上】	（設置による効果） 階上地区のスーパーやドラッグストア等が集合する商業施設の背後に位置するとともに、近くに高校が立地しており、近隣エリアに居住する高齢者等の買い物や高校生の通学の利便性が高まる。 （検討状況・課題） ・陸前階上駅と新駅との距離が約500mと近く、速達性を損ねる恐れあり。 ・劇的な高校生の利便性向上が期待できない。 ・民間商業施設への移動利便を理由とした設置が困難。	未定
4	⑨津谷大沢 【未定】	（設置による効果） 近くに高齢者施設が立地するも医療機関や商店がなく、公共交通空白地帯に居住する高齢者等も多いため、市街地への通院や買い物の移動手段を確保できる。 （検討状況・課題等） ・国道から新駅までのアクセスに係る横断歩道やバスベイの設置等について、道路管理者や警察との協議が必要。	未定
5	⑩大谷まち 【専用道上】	（設置による効果） 大谷地区の街中に位置し、西側に大谷地区防災集団移転団地（災害公営住宅含む）があるが、医療機関や商店がなく、通院や買い物の移動需要に対応できる。 （検討状況・課題等） ・バス路線との競合あり。 ・専用道開通以後の新駅設置の予定。	令和4年春頃

4 今後の予定

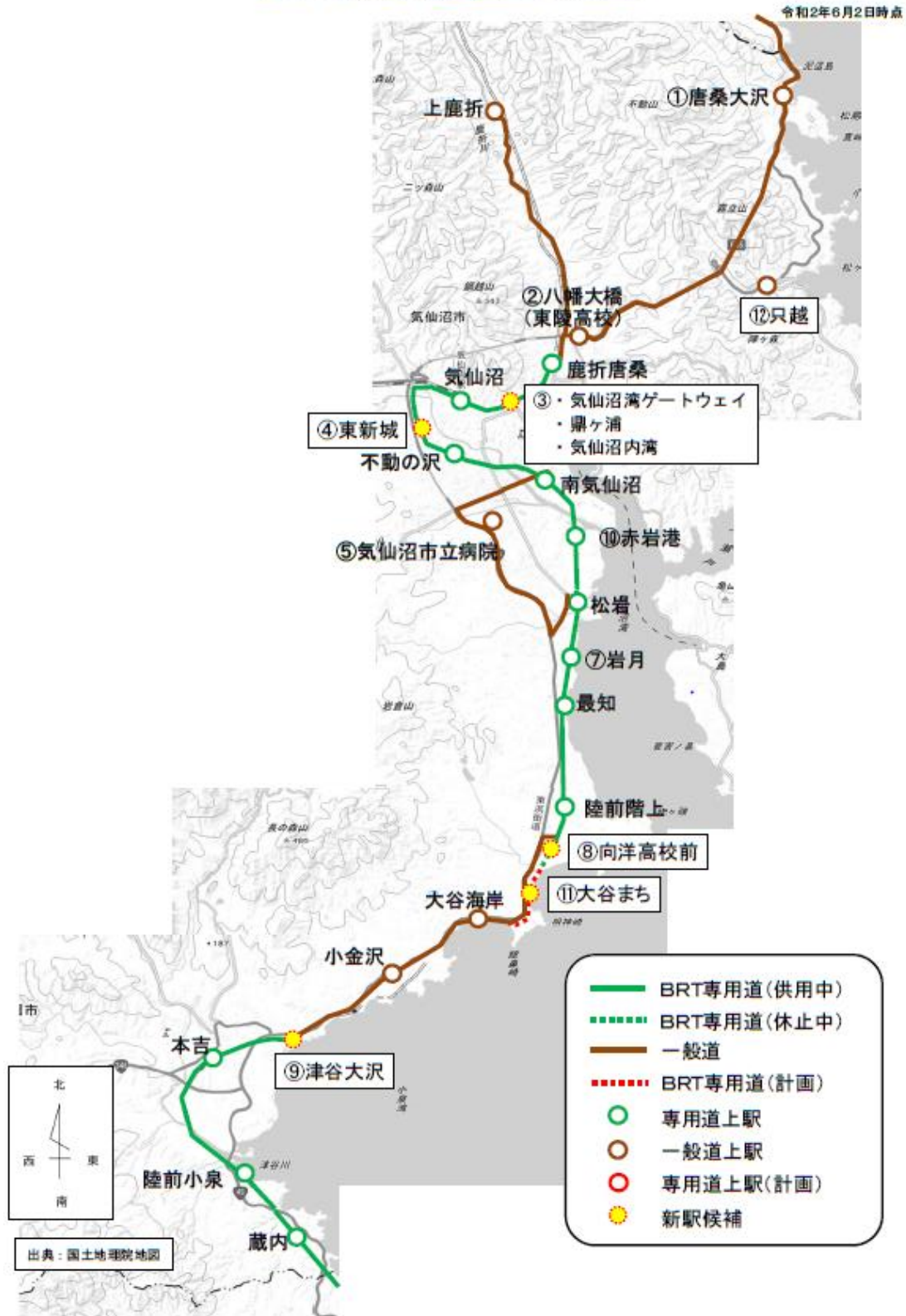
令和2年6月3日
(上記終了後)

第1回気仙沼市地域公共交通会議（本日）

関係機関と協議

関係機関と協議が整った駅から要望書を提出（市からJR東日本へ）

BRT新駅(直近の状況図)



③・気仙沼湾ゲートウェイ駅

- ・鼎ヶ浦駅
- ・気仙沼内湾駅

位置図



④東新城駅 位置図



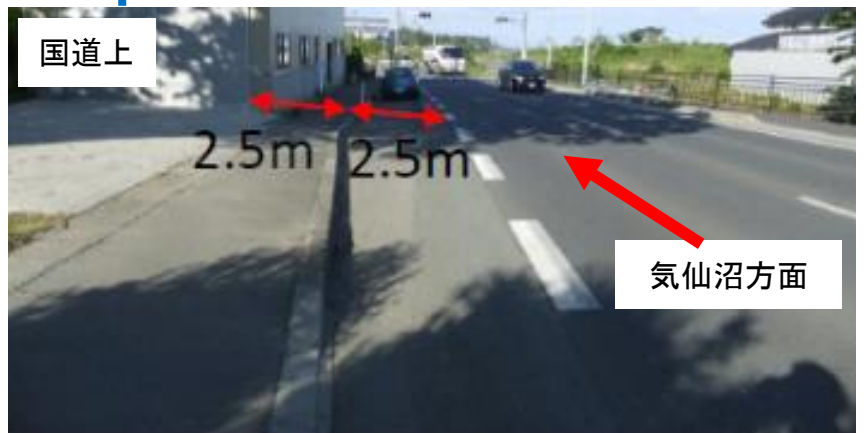
リンデンバウムの杜付近（東側）



⑧向洋高校前駅 位置図



⑨津谷大沢駅 位置図



⑪大谷まち駅 位置図

